

ひだまり



小学生高学年の部
最優秀賞
桃野小学校 6年
高橋陽向さん



中学生の部
最優秀賞
みなかみ中学校 3年
鈴木璃心さん

小学生低学年の部
最優秀賞
水上小学校 3年
三輪桃希子さん

令和6年度
福祉作文・ポスター
コンクール
(2~4ページ)

特集





【第18回】福祉ふれあいフェスティバル



10月20日みなかみ町保健センターにおいて福祉ふれあいフェスティバルを開催しました。たくさんの方がご来場してくださいました。

式典では、ボランティア顕彰と福祉功労者への感謝状贈呈、小中学生を対象とした「福祉作文・ポスターコンクール」入選者表彰、また「福祉ふれあい川柳」の入選者表彰を行いました。受賞者の皆さん、おめでとうございます。

屋外ブースでは、障害者施設や町内事業所、キッチンカーに出店していただき、大変にぎわっていました。月夜野ボランティア連絡協議会のチャリティーバザーでは、皆様に貴重な物品を寄付していただき大変ありがとうございました。

「表彰者」

(敬称略)

【福祉作文の部】 小学生低学年の部

- 最優秀賞 新治小学校2年 原 彩翔
- 優秀賞 新治小学校2年 綿貫 泰良
- 優秀賞 桃野小学校3年 林 綾音

小学生高学年の部

- 最優秀賞 古馬牧小学校6年 高橋 愛凜

中学生の部

- 最優秀賞 みなかみ中学校3年 金井 愛莉
- 優秀賞 みなかみ中学校2年 小池 拓翔
- 優秀賞 みなかみ中学校2年 片野 朝日
- 優良賞 みなかみ中学校2年 飯野 颯介
- 優良賞 みなかみ中学校2年 阿部 蓮
- 優良賞 みなかみ中学校2年 池田 翔

【福祉ポスターの部】 小学生低学年の部

- 最優秀賞 水上小学校3年 三輪桃希子
- 優秀賞 水上小学校3年 清瀧 凜
- 優秀賞 新治小学校2年 原澤 佳楓
- 優良賞 水上小学校1年 森下 葵心

小学生高学年の部

- 最優秀賞 桃野小学校6年 高橋 陽向
- 優秀賞 桃野小学校5年 根岸 愛來
- 優秀賞 水上小学校5年 西山はるひ
- 優良賞 桃野小学校6年 中村 双樹
- 優良賞 水上小学校6年 市村 一華

中学生の部

- 最優秀賞 みなかみ中学校3年 鈴木 璃心
- 優秀賞 みなかみ中学校3年 芳賀 衣織
- 優秀賞 みなかみ中学校3年 佐藤こころ
- 優良賞 みなかみ中学校3年 林 大義
- 優良賞 みなかみ中学校3年 中村 沙羅
- 優良賞 みなかみ中学校3年 服部 陽向
- 優良賞 みなかみ中学校3年 田村 宗翼

【福祉ボランティア顕彰】

- 森園 仁美(猿ヶ京)
- 山田眞喜子(猿ヶ京)
- 上原アサカ(布施)
- 利根川太郎(布施)
- 利根川てる子(布施)
- 原澤 廣子(布施)

【会長表彰の部】

- 青柳 和子(鹿野沢)
- 根津 公安(月夜野)

【感謝の部(寄付)個人】

- 有限会社タケイ(沼田市)
- 相俣すすきの会(相俣)
- 有限会社大樹販売(沼田市)



作文の部
受賞者の皆さん



ポスターの部
受賞者の皆さん



川柳・感謝・ボラ顕彰・福祉功労の部
受賞者の皆さん

学年
部
小学
低学
部の

最優秀賞

やさしかった たけおばあちゃん

新治小学校 2年

原 彩翔さん

ぼくの、ひいおばあちゃんのとけおばあちゃん、今年の二月に天でくへいってしまいました。九十八さいでした。

たけおばあちゃんは、元気だったころ、やさいをたくさんつくっていました。春はじゃがいも、玉ねぎ、ほうれん草、夏はナス、きゅうり、トマト、冬は大こんなどです。

ぼくがあとそびに行くとき、いつも、たけおばあちゃん、はたけにいきました。そして、手をふっておいでおいでをして、「やさいをもっといくかい。」と言って、たくさんやさいをくれました。

ぼくも、トマトをとったり、玉ねぎや大こんほりをいっしょにしました。たけおばあちゃんは、いつもここにこしていました。えん足のおべんとうにもらったほうれん草を入れて行ったこともありました。

たけおばあちゃんがつくったやさいは、どれも大きくてピカピカしていました。たけおばあちゃんは九十七さいまで、はたけでやさいをつくっていました。

元気があったたけおばあちゃんは、足やしんぞうがわるくなり、びょういんににゅういんしなればならなくなりました。びょういんのせいに「お年よりだから、しんぞうの手じゅつはしない方がいいでしょう。」と言われましたが、たけおばあちゃんは、「まだまだ生きる。百さいまで生きるのて手じゅつをしてください。」と言ったそうです。そして、しんぞうにペースメーカーを入れる手じゅつを

しました。その話を聞いてぼくは「たけおばあちゃんいたくなかったのかな。大じょうぶかな。」と、しんばいになりました。それから三月して、たけおばあちゃん、は、たいいんできました。たいいんするとき、びょういんの先生やかんごしさんから、「生きようとする力がすごいですね。リハビリもがんばりましたね。」と言われたそうです。たいいんしてきた日、たけおばあちゃんは、「家にかえってこられてよかった。ゆめのようだよ。」とないていたそうです。

それからは、ぼくとおとうとで、たけおばあちゃんに会いに行くこと、たけおばあちゃんはベットにいたことが多くなりました。ベットでグーパーグーパーと手をうごかしたり、バンザイをして体をうごかしていました。ぼくはベットにいても、うんどうしているたけおばあちゃんを見て「すごい。」と思いました。

「よききたね。みんなが来ると、花火を見ているようで元気になるよ。」と言いなから、あく手をしたり、あたまをなでてくれました。たけおばあちゃんの手はほそくなっていました。たけおばあちゃん、は、はたけに行けなくなりましたが、いっしょにすんでいる、ふくおばあちゃんに、やさいのたねまきや土まぜ、しゅうかくのし方を教えていました。

ぼくが、たけおばあちゃんにさい後に会ったのは、今年の一月でした。そのときも、「百さいまで生きるよ。がんばるかからね。」と、ここにこしながら、ぼくの手をにぎってくれました。

たけおばあちゃんのおそうしきのとき「おわかれの言は」をみんなですこしずついうことになりました。ぼくはなんでも言おうか考えました。そしてきめました。ぼくは、「たけおばあちゃん、がんばる力を教えてくれてありがとう。」と言いました。たけおばあちゃんのしやしんは、いつもと同じで、ここにこわらっていました。

学年
部
小学
高学
部の

最優秀賞

本当の優しさ

古馬牧小学校 6年

高橋 愛凜さん

この話は、十二年前の話です。今年の夏休みの作文は何を書こうか悩んでいた時に、母と話をしていたら、母が今でも忘れられない優しい人の話をしてくれました。

私がまだ小さいときに、ベビーカーに私を乗せて東京駅に行ったときの話です。東京駅はとても広くて、階段やエスカレーターもたくさんあります。エレベーターもありませんが、人がいっぱいいて、探すのも大変でした。母が、ベビーカーを押しながら、エレベーターを探していました。

なかなか見つからず困っていました。ベビーカーを持ちながら、赤ちゃんである私を抱っこしながら階段を登ることはできません。階段の前でどうしようか考えていたとき、大学生くらいの若い男の人が後ろから走ってきて「僕がベビーカーを持って階段をあがるので、お母さんは赤ちゃんを抱っこしてください。」と言って、その人はベビーカーを持ちあげて運んでくれました。そしてまた、違う場所でも電車に乗るためにベビーカーをたたくで電車に乗り込もうとしたとき、母は私を抱っこして荷物も持っていてなかなかベビーカーを運ぶ事ができずにいました。すると、今度は二十代くらい女の人が、「ベビーカー重いから持ちあげますね。」と言いい、電車の中に運んでくれました。母は、優しさに驚いてお礼をいうこ

としかできなかったそうです。その話を聞いて、母は、「人が困っているときは、助けてあげよう、困っているときに親切にしてくれたことは一生忘れないんだよ。」と私に教えてくれました。

今は、SNSでたくさんの悪口などがすぐに広がってしまいます。だけれど、親切にしてくれた人のことは、なかなか広がりにません。いいことをしたら、もつと周りの人が認めてくれるような世の中になれば、もつと生活しやすくなると思います。パリ、アフリカや点字などもたくさんあり、困っている人が生活しやすいうちに工夫されています。あつてよかったと思うことはたくさんあります。でも、人のやさしさは目に見えませんが、母と話をしている、「人にやさしくできる人は、それを当たり前だと思つてやっつけているんだよ。」と話した人、人に優しくすると、してあげた人もいい気持ちになります。それを、いい人ぶつてると言う人もいます。でも母は、「そんな事を言う人は優しくないよ。困っている人を見て、何かしてあげようと思つて気持ちを持ちなさい。自分が困っているときも、必ずだれか助けてくれるから。」と言っています。十二年前にベビーカーを運んでくれた人の顔もよく覚えていません。その人の名前も分かりません。でも、母はその優しさを十二年たつた今もすっかり覚えていました。親切にしてくれた人は、おそろく十二年前にベビーカーを運んだこととは、覚えていないかもしれませんが、その人は、きつと違つたところでも人に親切にしていると思つています。

母から、この話を聞いてそんな事をしてくれる人がいるんだと、おどろきました。私も、困っている人がいたら助けてあげようと思いました。

中学生
学部

最優秀賞

盲導犬を知って

みなかみ中学校 3年

金井 愛莉さん
かない あいり

私は、動物が好きでよく動物の動画やテレビを見ます。ある時、盲導犬と視覚障害の方の生活をテレビで見て、そのことがきっかけで盲導犬を調べ、福祉作文を書いてみようと思いました。

私たちの社会には、目が見えない方々のために特別な訓練を受けた犬、盲導犬がいます。盲導犬は、視覚障害を持つ人たちの大切なパートナーであり、生活を向上させるために欠かせない存在です。ペットではなく、訓練を受けた専門家で、私たちが思っている以上に重要な役割を果たしています。

視覚障害を持つ方々が安全に移動できるように助けられます。例えば、人が多い繁華街や交通量の多い道路を渡るとき、危険を避けるためのサボットをします。信号が変わるタイミングや障害物を避ける能力に優れているため、盲導犬と一緒にいることで安心して外出できるのです。また盲導犬は飼い主の気持ちに寄りそい、心の支えにもなります。

このように重要な役割を果たしている盲導犬は、多くの時間を訓練してきたのです。訓練士の方々は、犬に正しい指示や動作を教え、何度も

繰り返し行い、賢い盲導犬になるのです。訓練士の仕事は、責任があり大変重要な仕事だと感じました。

私たちが、盲導犬に対してできることは何か二つ考えてみました。一つ目は、盲導犬や視覚障害者への理解を深めることだと思います。盲導犬は特別な存在なので、その重要性を理解し、適切に接することが大切です。盲導犬に触ったり声をかけたりすることは、犬の注意をそらしてしまうので、盲導犬の仕事を尊重し、飼い主に配慮した行動を心がけることが必要だと思います。

二つ目は、寄付やボランティア活動を通じて、盲導犬の育成を支援することだと思います。盲導犬を育てるためには、多くの時間とお金がかかります。私ができるのは、募金をしたり、学校内に盲導犬の啓発ポスターなど作成して、盲導犬の存在を知ってもらうことだと考えました。

こうした活動が広がることで、もっと多くの人が盲導犬について学び、理解を深めることができると思います。私たちには、盲導犬を支援する方法がたくさんあります。盲導犬の役割を理解し、彼らがどれほど大切な存在であるか知ることが、私たちの社会にとっても大切です。これからも、盲導犬と視覚障害者がより良い環境で生活できるように、自分ができることを考え、行動していきたいと思っています。盲導犬は、視覚障害者にとつての生きる力です。私たちがその力を支える存在になれるよう、福祉について学んで行きたいと思えます。

令和6年度 福祉ふれあい川柳 入賞者

福祉で一句！

前回のひだまりで募集した川柳の入賞作品をご紹介します。お題は「福祉ふれあい一句」。ご応募ありがとうございました。



最優秀賞
思いやり
だけでは出来ぬ
老介護
後閑
番場 正夫 さん

優秀賞
ボランティア
してもされても
ありがとう
下牧
杉山 久美子 さん

優秀賞
回覧板
一声添えて
手から手へ
石倉
藤田 俊彦 さん

優良賞
たわいない
会話で弾む
介護の手
鹿野沢
石坂 作次 さん

優良賞
介護の日
むかしばなしに
花が咲く
湯原
大川 テル子 さん

優良賞
ピンコロを
目指して今日も
ストレッチ
上津
大川 美知子 さん

優良賞
愚痴聞いて
いれば笑顔に
なる媪
月夜野
林 郁次 さん



デイサービスセンターほたるの苑

デイサービスセンターが生まれ変わりました

デイサービス 月夜野・新治

今年10月から、ほたるの苑と新治ふれあいセンターが統合されました。今まで以上に活気ある明るいデイサービスになりました。

利用者さん同士の新しい出会いや繋がりができました。職員も一丸となり、皆さんと一緒にデイサービスを盛り上げていきたいと思ひます。



新しい環境はワクワク心が躍ります



こぶしの里

食欲の秋、到来！

デイサービス 水上

残暑がまだまだ厳しい9月、水上デイサービスに秋ならではの味覚が届きました。

収穫したさつまいもの茎をたくさんいただき、利用者の皆さんが固いところや葉っぱを取りのぞいて下さりえをしてくださりました。皆さん慣れた手つきで作業を進め、テーブルの上にあった沢山の茎があつという間に片付けられ下さりえ完了です。厨房で美味しく調理してもらい、昼食にきんぴらを皆で頂きました。「昔はよく作って食べたよね！」などと会話も弾み、秋の味覚を堪能しました。



今日のお昼が楽しみです♪



ピッコロちゃん クッキーも...

障害福祉サービス事業所 TEL 20-2488

今年も道の駅【まえばし赤城】にある[福祉ショップカフェQu]でクッキーパーティーが開催されました。

ピッコロちゃんもハロウィンバージョンで初お目見え。

今後はクリスマスバージョンや節分バージョンなど様々なピッコロちゃんが出てくるかも...



人気の道の駅で手作りクッキーを販売

心配ごと・法律相談日開設のお知らせ

<相談は電話などで予約してください(先着順)>

| 日 程 | 相 談 事 項 | 会 場 |
|-----------|------------|-------|
| 11月 8日(金) | 法 律 相 談 | 水 上 |
| 11月19日(火) | 心 配 ごと 相 談 | 水 上 |
| 12月13日(金) | 法 律 相 談 | 新 治 |
| 12月17日(火) | 心 配 ごと 相 談 | 新 治 |
| 1月10日(金) | 法 律 相 談 | 月 夜 野 |
| 1月21日(火) | 心 配 ごと 相 談 | 月 夜 野 |

☆☆予約先：社協本所 ☎ 62-0081 ☆☆

*心配ごと相談は、相談日前日正午までに予約願います。
(事前予約がない場合は開設していません)

相談時間：午後1時30分～4時まで
月夜野会場：保健福祉センター2階
水上会場：社協水上支所相談室
新治会場：福祉センター「のぞみ館」相談室

在宅介護者リフレッシュ事業

介護をしている方向けの マッサージと交流の会

マッサージで体の疲れをほぐして、介護者同士の交流会で心をリフレッシュしませんか。皆さんのご参加をお待ちしています。

対象者 ご自宅でご家族等を介護している方
(介護を受けている家族の方が入院・入所をされている場合は除く)

日 程 【月夜野地区(会場：保健福祉センター)】
..... 12月11日(水)
【新治地区(会場：のぞみ館)】
..... 11月7日(木)、1月9日(木)

時 間 10時～12時(お1人様50分)

参加費 無料(要予約)

内 容 ●マッサージ師による無料マッサージ
●介護者同士の交流や情報交換
●希望者には送迎を行います
●お弁当を用意します

お問い合わせ・申込

2週間前までに社会福祉協議会へお電話ください。

担当 みなかみ町社会福祉協議会 ☎ 62-0081



皆さまのご厚志を社会福祉事業に活用させていただきます
※9月30日受付分まで ※氏名・地区順不同

寄付金

- 相俣すすきの会様(相俣) … 153,084円
- 匿名希望様 ……………… 1,647円

物品寄付

- 匿名希望様 ……………… タオル

みなかみ町社協 営業内容の変更について

当会の営業内容の変更についてお知らせいたします。ご不便をおかけいたしますがご理解とご協力をお願いいたします。

通所介護事業

デイサービスセンターほたるの苑

10月1日付 定員変更(30人→60人)

新治ふれあいセンター

9月30日付 休止

水上支所、新治支所業務

12月から平日のみの営業
日曜日の他、土曜・祝祭日は休館です。
水上デイサービスセンターは営業しています。

能登半島復興へ寄付

輪島市社協災害ボランティアセンターへの支援金として寄付しました。

第38回愛のチャリティー芸能大会

100,000円

社協窓口募金

45,049円



みなかみ社協のお知らせ等、様々な情報を発信しています



右記のURLからアクセス→

エコキャップ運動

ご協力ありがとうございます
令和6年9月30日現在

累計 **14,248,951**個

＝ **ポリオワクチン**
12,516人分相当

本 所：☎ 62-0081 FAX 62-0083
水上支所：☎ 72-4524 FAX 72-8435
新治支所：☎ 64-2366 FAX 64-2318
地域包括支援センター：☎ 62-0540 FAX 62-0083
<https://minakamishakyo.jp>
印刷：(有)コトブキ印刷 TEL 22-5400 FAX 22-5732